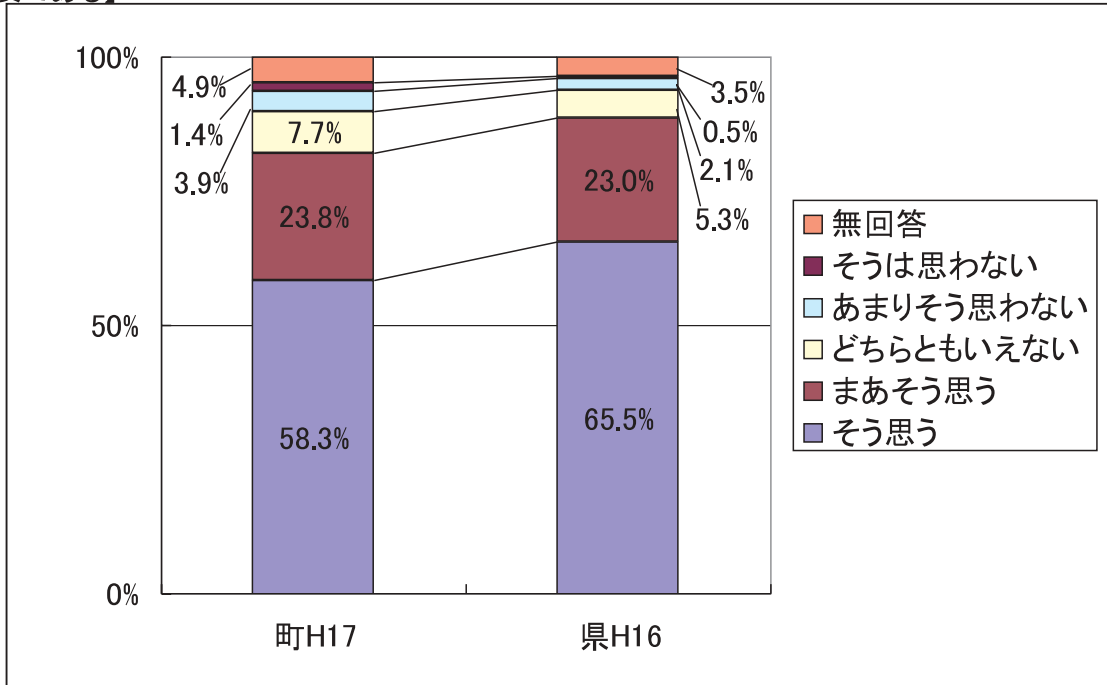


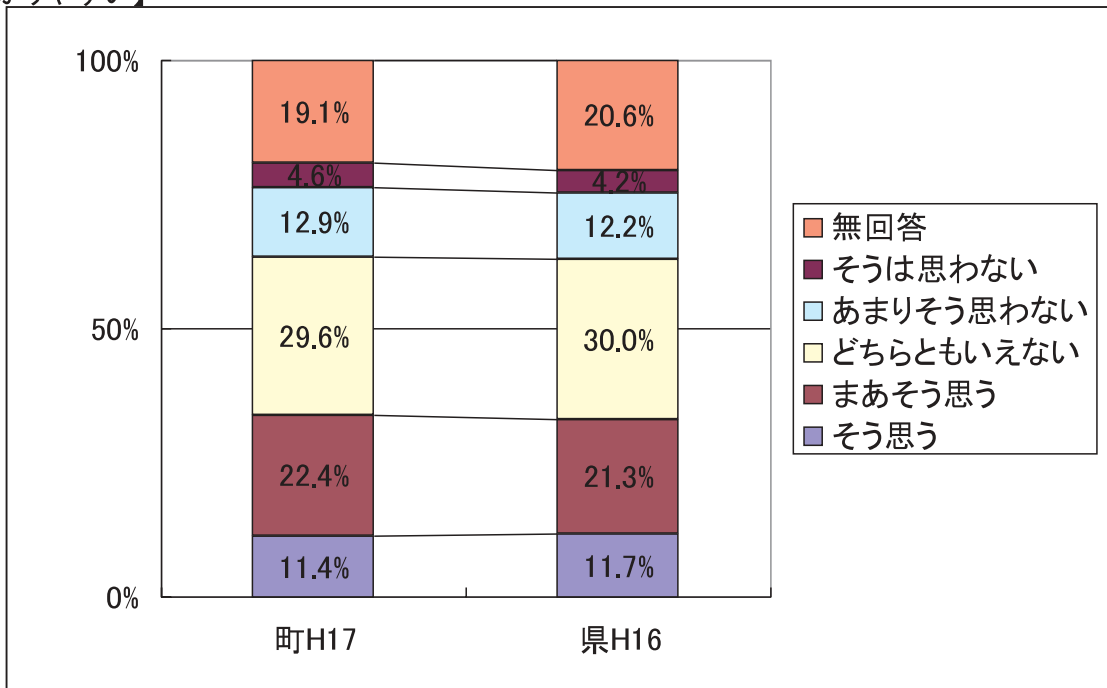
《人権問題意識調査結果》

問1 あなたは「人権」ということについて、どのようなイメージ(印象、感想)を持っていますか。それぞれについてあなたの考えに近い番号に○をしてください。

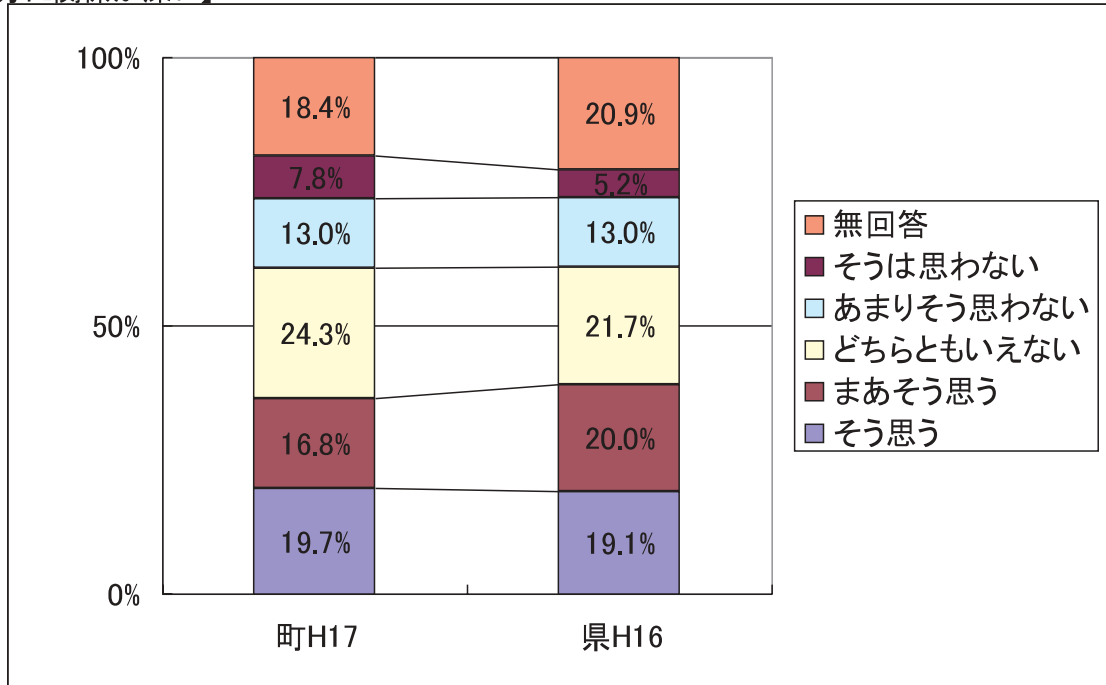
【重要である】



【わかりやすい】

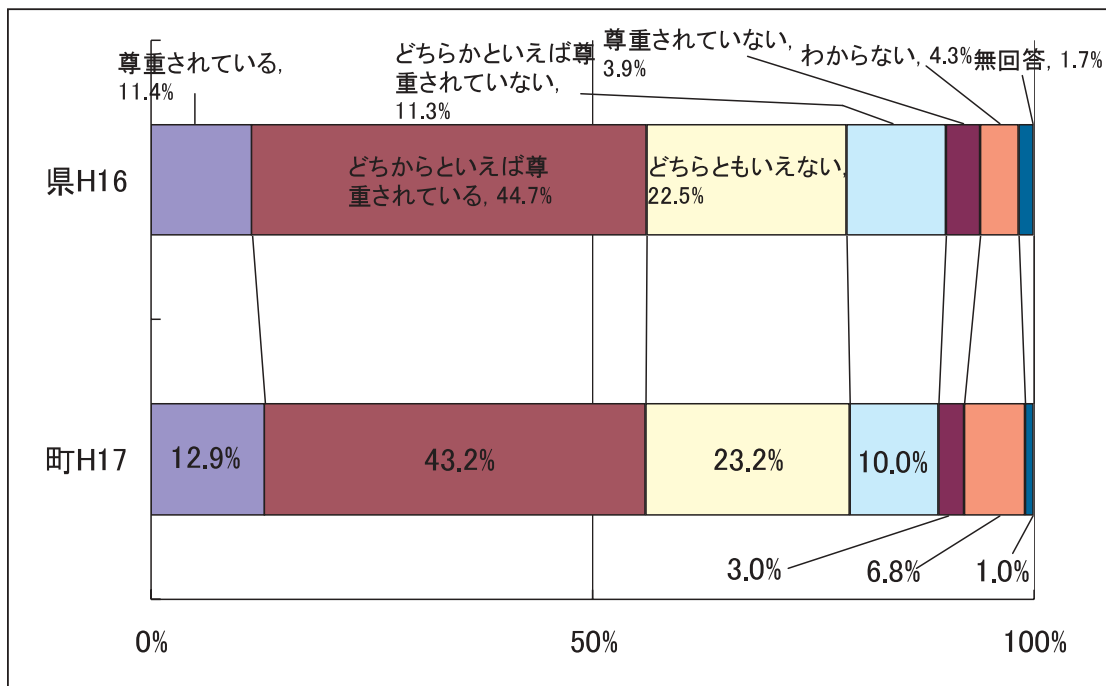


【自分に関係が深い】



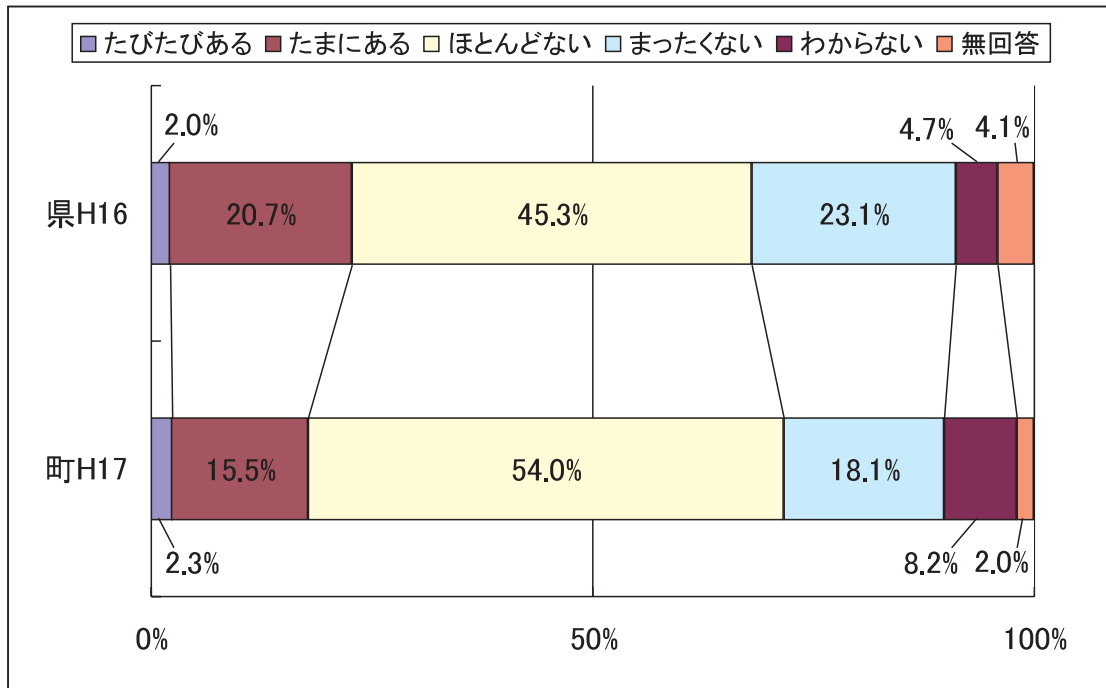
「人権」に対するイメージについて、「重要である」と感じている人(※)は82.1%(県88.5%)。「わかりやすい」と感じている人(※)は33.8%(県33.0%)。「自分に関係が深い」と感じている人(※)は36.5%(県39.1%)。
(※「そう思う」及び「まあそう思う」。)

問2 日本は世界の国々の中では個人の人権が尊重されている国だと思いますか。(○は1つだけ)



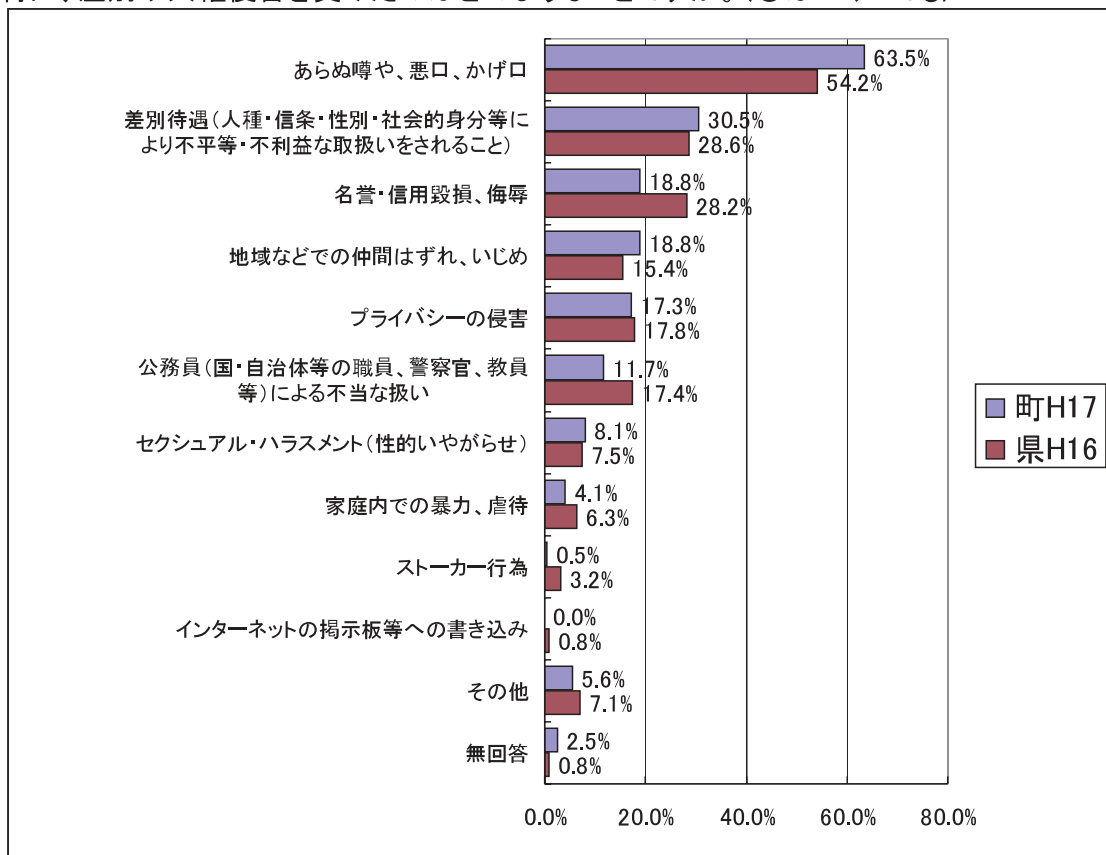
日本は世界の国々の中で「人権が尊重されている」国だと感じている人(※1)は56.1%(県56.1%)。「尊重されていない」国だと感じている人(※2)は13%(県15.2%)。
(※1「尊重されている」及び「どちらかといえば尊重されている」。
(※2「尊重されていない」及び「どちらかといえば尊重されていない」。)

問3-① 日常生活の中であなた自身が差別や人権侵害を受けたことがありますか。(〇は1つだけ)



日常生活の中で差別や人権侵害を受けたことが「たびたびある」または「たまにある」と回答した人は17.8%(県22.7%)

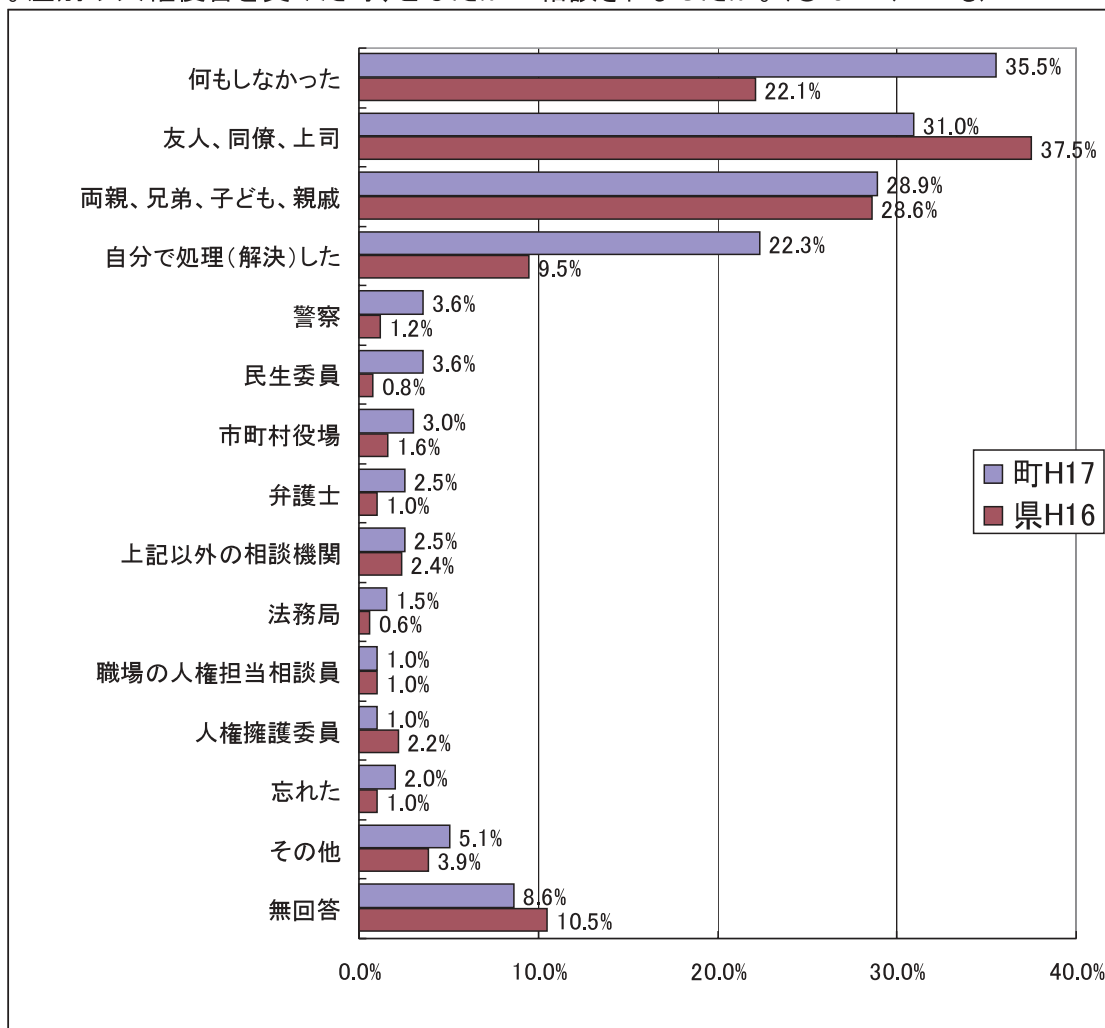
問3-② 前問3-①で「たびたびある」または「たまにある」と回答された方におたずねします。特に、差別や人権侵害を受けたのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)



差別や人権侵害の内容は、63.5%が「あらぬ噂や悪口、かげ口」と回答。次いで「差別待遇」(30.5%)、「名誉・信用毀損、侮辱」(18.8%)の順。県全体調査では「プライバシーの侵害」が続くが、今回の調査では「地域などでの仲間はずれ、いじめ」(18.8%)が続く。

「公務員による不当な扱い」も県全体調査の数値を下回ってはいるが、11.7%の回答があった。

問3-③ 同じく問3-①で「たびたびある」または「たまにある」と回答された方におたずねします。差別や人権侵害を受けた時、どなたかへ相談されましたか。(〇はいくつでも)



県全体調査とは異なり、「何もしなかった」(35.5%)という回答が最も多い。差別や人権侵害を受けたときの相談相手は「友人、同僚、上司」(31.0%)や「両親、兄弟、子ども、親戚」(28.9%)など、身近な人が多い。これに対し、公的機関へ相談した人は少なく、弁護士などの専門家への相談も多くない。